



交通安全教室を実施

4月26日(金)、苫小牧警察署の松井様と「交通事故被害者の会」の白倉様を講師に迎え、交通安全教室を実施しました。実際に交通事故で亡くなった白倉様の講演は、「行ってきます」と「おかえり」はセットであることや兄弟や両親を大切にすることなど、涙を流す生徒もあり、生徒の心に響く講演でした。

講演終了後、生徒と教職員の代表による交通安全宣言が行われ、交通安全を一層深め

ることができた貴重な交通安全教室となりました。また、準備や後片付けなど生徒が自ら行うことで、させられている行事ではなく、生徒が主体となって行事に参加する大切さを再認識できました。



ノーザンホースパークマラソンをボランティアとしてサポート！

5月12日(日)、追高生19名がノーザンホースパークマラソンにボランティアスタッフとして参加しました。追分高校は、このボランティア活動には第1回大会から毎年連続して取り組んでおり、追高生は、参加選手が気持ち良くゴール

を目指せるよう、積極的に心を込めて活動しました。鮮やかなイエローのスタッフジャンパーを身にまとった追高生ボランティアは、給水給食の補助やイベント進行、会場案内などを担当。朝から夕方までのボランティア活動に対して、参加選手や観衆の皆様から励ましと感謝の言葉をいただき、多くの人たちと触れ合うことができ、爽やかな一日となったようです。



奉仕の精神

道の駅周辺ゴミ拾い

3年生4名が、先日オープンした「安平町道の駅」へ。その際、ゴミが散乱して大変

汚かったことが気になり、相原瑠斗くん、砂原広輝くん、村井翔一くん、梅木琴美さんらが自主的にゴミ拾いを行いました。

真の奉仕の精神だと思えます。この精神が広まってくれば、たらと思うとともに、ポイ捨てのゴミがなくなることを期待しています。



▼6月の主な行事予定

- 14日 漢字検定(3年)
- 20日 インターンシップ
- (21日)
- 27日 安平町内の中学生を対象とした高校説明会

▶皆様のご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎2555)
〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追高の今」をご覧ください。
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校